

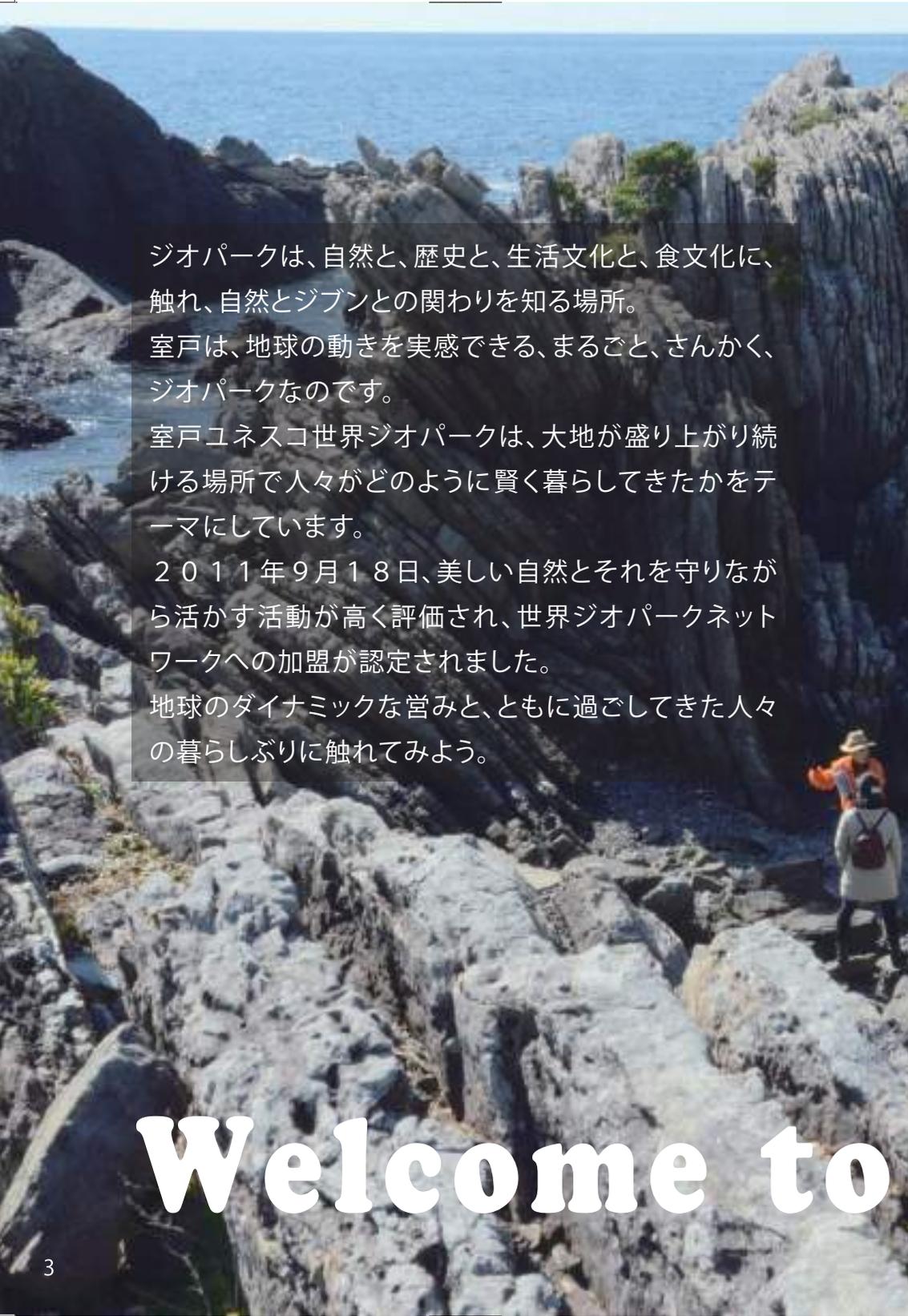
# 室戸ユネスコ世界 ジオパーク

Muroto UNESCO Global Geopark

ジオトラベルブック



**unesco**  
Global Geopark



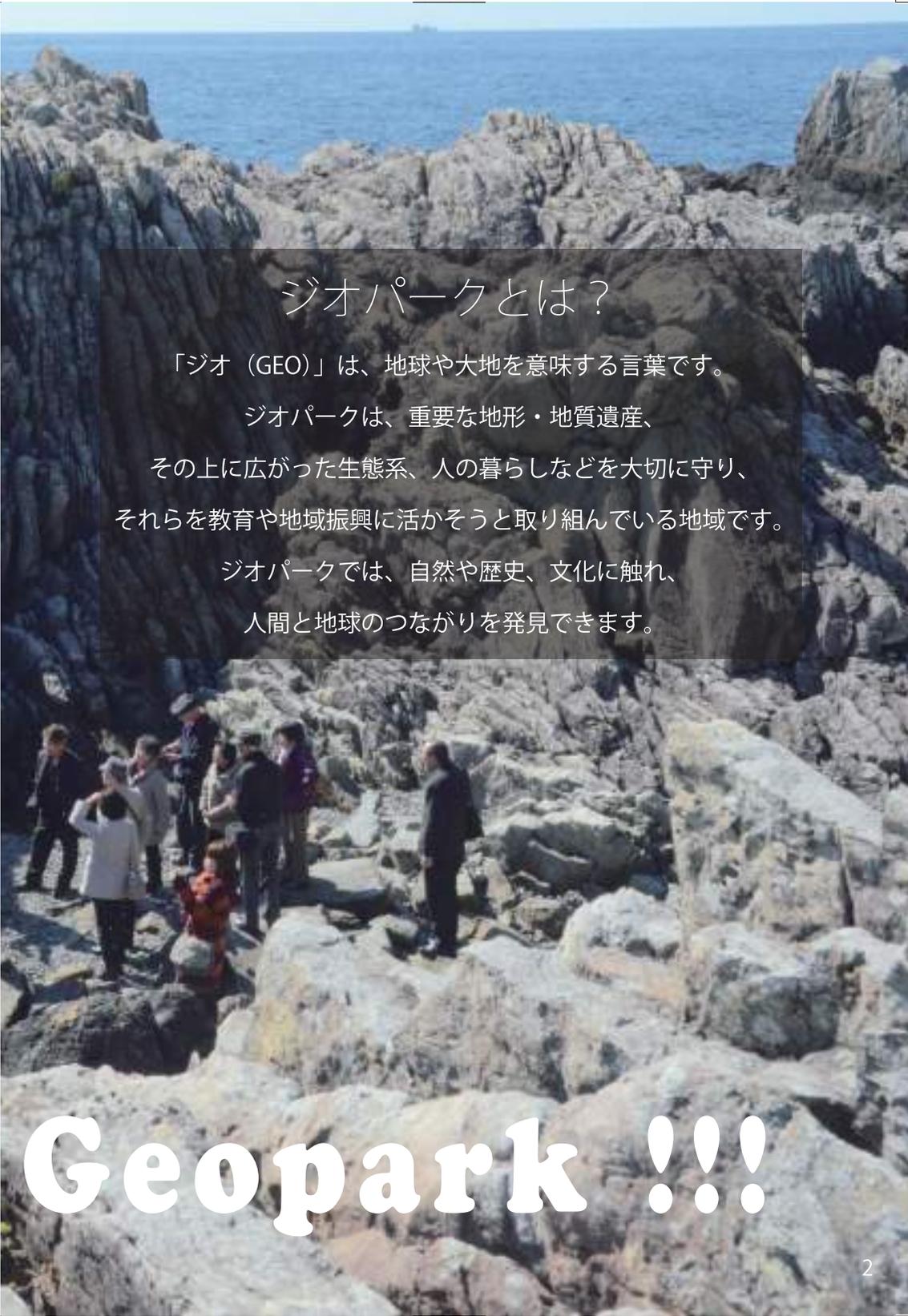
ジオパークは、自然と、歴史と、生活文化と、食文化に、  
触れ、自然とジブンとの関わりを知る場所。

室戸は、地球の動きを実感できる、まるごと、さんかく、  
ジオパークなのです。

室戸ユネスコ世界ジオパークは、大地が盛り上がり続  
ける場所で人々がどのように賢く暮らしてきたかをテ  
ーマにしています。

2011年9月18日、美しい自然とそれを守りなが  
ら活かす活動が高く評価され、世界ジオパークネット  
ワークへの加盟が認定されました。

地球のダイナミックな営みと、ともに過ごしてきた人々  
の暮らしぶりに触れてみよう。



## ジオパークとは？

「ジオ (GEO)」は、地球や大地を意味する言葉です。

ジオパークは、重要な地形・地質遺産、  
その上に広がった生態系、人の暮らしなどを大切に守り、  
それらを教育や地域振興に活かそうと取り組んでいる地域です。

ジオパークでは、自然や歴史、文化に触れ、  
人間と地球のつながりを発見できます。

# Welcome to Geopark !!!



室戸岬

### 室戸ユネスコ世界ジオパーク 主な見どころ

室戸世界ジオパークセンター P.10

- |           |      |           |      |
|-----------|------|-----------|------|
| A 羽根岬     | P.12 | L 津呂      | P.25 |
| B 登層      | P.12 | M 室戸岬     | P.26 |
| C 栢山-西山台地 | P.16 | N 遍路道     | P.32 |
| D 吉良川まちなみ | P.13 | O 海洋深層水   | P.34 |
| E キラメッセ室戸 | P.20 | P 日沖-丸山海岸 | P.36 |
| F 行当-黒耳海岸 | P.22 | Q 佐喜浜     | P.37 |
| G 崎山台地    | P.16 | R 段ノ谷山    | P.38 |
| H 奈良師-元海岸 | P.36 | S 加奈木のつえ  | P.41 |
| I 鯨文化     | P.21 | T 夫婦岩     | P.36 |
| J 室津港     | P.24 |           |      |
| K 菜生-坂本海岸 | P.25 |           |      |

# 室戸ユネスコ世界ジオパーク

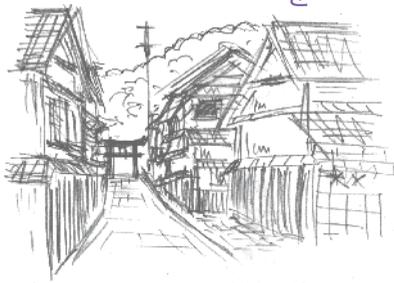
## ジオトラベルマップ

MUROTO UNESCO GLOBAL GEOPARK

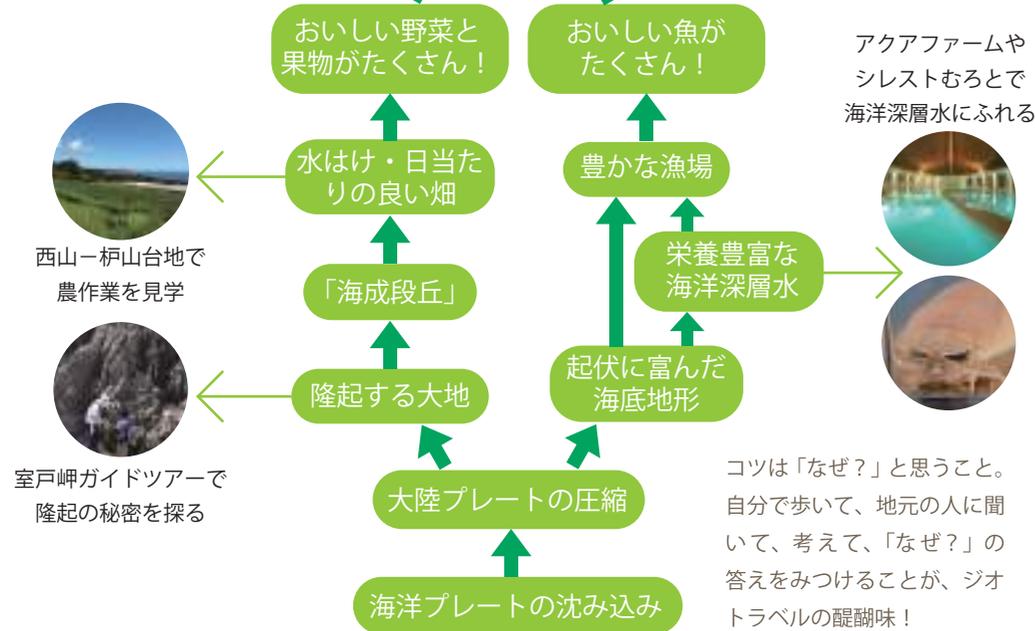


# ジオトラベラーになるための 5つの鉄則

- ① ジオパークの楽しみ方を  
「知る」
- ② フィールドをめぐって  
「見る」
- ③ 地元の人たちの話を  
「聞く」
- ④ 大地と人の共生について  
「考える」
- ⑤ あなたがみつけた答えを  
「実行する」



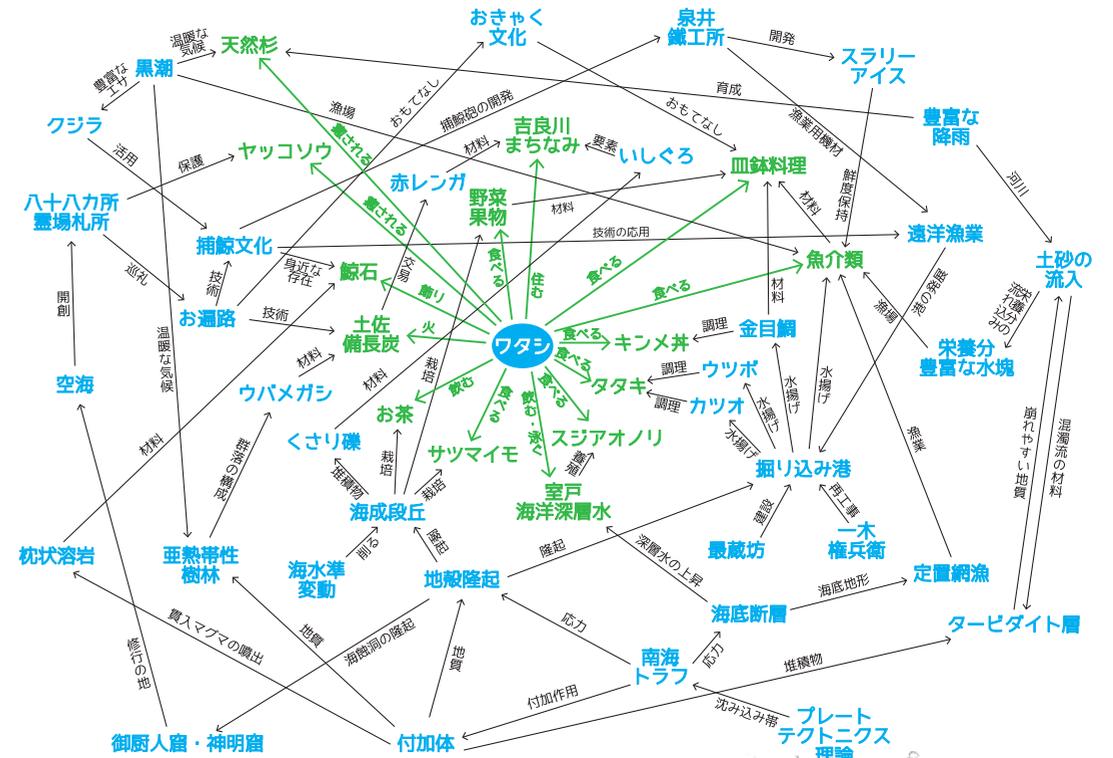
たとえば・・・  
おいしい料理をもっとおいしく食べる  
ジオトラベル



# ジオトラベル のススメ

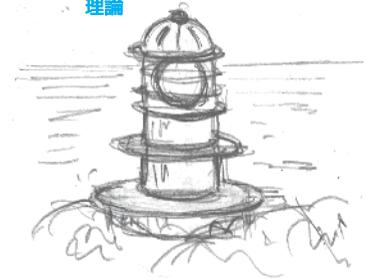


ジオトラベルは、ジオストーリーをつむぐ旅。  
ジオストーリーは、地球から始まってあなたにつながる物語。  
食べ物、景色、文化… そのルーツをたどって歩いてみましょう。



室戸ユネスコ世界  
ジオパークで探す  
ジオストーリー

わたしたちの身の回りのものは、複雑に関係しあい成り立っている。そしてそれらをひとつひとつ紐解いていくと、必ず地球のいとなみ、大地の成り立ちにたどり着く。なぜならわたしたちは、地球で暮らしているからだ。



# 室戸ユネスコ世界ジオパーク

ジオトラベラーが押さえておくべき

## 3つのポイント

ふ か たい  
「付加体」

りゅう き  
「隆起」

へん どう たい  
「変動帯」



### 『付加体でできた大地』

室戸の大地の大部分は、約5000万～1600万年前という時代に太平洋の深海で堆積した地層でできています。海のプレート上の堆積物がプレート運動によって次々と運ばれ、南海トラフでその一部が陸のプレートにはぎ取られて付け加わります。これを「付加体」とよみます。室戸を含む四万十帯は、地質学者の調査によって世界で初めて付加体であることが証明された地層群です。

### 『隆起する大地』

プレート運動が生み出すものは付加体だけではありません。海のプレートが陸のプレートにぶつかり押し続けることによって、室戸の大地は絶えず力を受けています。このために海底に崖をつくっている断層や、海成段丘に代表される隆起地形を随所で見ることができのです。室戸の人々は、大地が盛り上がり続ける場所で、その地形や地質の特性を巧みに利用して生きてきました。

### 『変動帯に生きる』

海洋プレートと大陸プレートがぶつ

り合う場所では、片方のプレートがもう一方の下へと沈み込んでいます。沈み込み帯とよばれています。沈み込み帯では、プレート同士がぶつかり合う力によって地震・火山活動や地殻変動が起こります。日本は4枚ものプレートがぶつかり合う場所に位置しており、このために世界でも有数の地震・火山大国となっているのです。

日本は地質時代を通して継続してプレート境界付近に位置していたと考えられています。このため国土の大部分が付加体や火成岩で形成されており、地質図を見ると複雑なモザイク模様を呈し、断層や活火山も多くみられます。一方で、欧米では地質構造が単調で、断層も少なく安定した地質であるのがわかります。

日本のように、プレート運動によって絶えず大地が活動している地域を「変動帯」と呼びます。室戸には変動帯で生きてきた人々の証がたくさんあります。わたしたちが、動き続ける大地と共に未来を生き抜くヒントを探す場所が室戸ユネスコ世界ジオパークなのです。

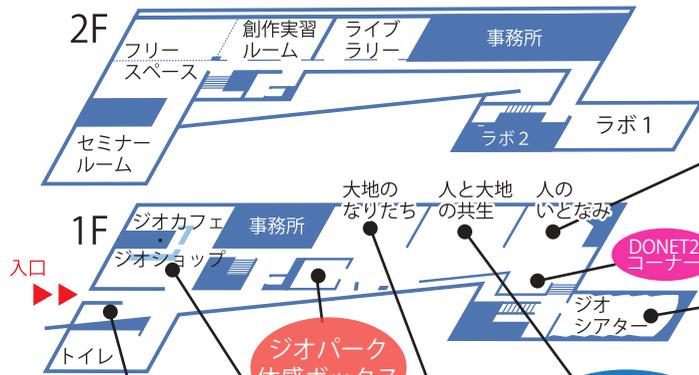


まがり博士  
室戸ユネスコ世界ジオパークで大地の成り立ちと人の営みの研究をしている。髪形はカールしているが、曲がったことは大嫌い。

ここでは室戸ユネスコ世界ジオパークを遊びつくるための拠点基地じゃ。キミもジオトラベラーになって、ここからフィールドに飛び出すのじゃ！



室戸の人々の文化や産業についての資料を集めてある。神祭、土佐備長炭、定置網漁、お遍路文化…室戸の文化は独特で面白い！



ワシの研究室の一つじゃ。実はこの地下に秘密のドックがあって3台の調査船を置いてある。ジオシップに乗り込んで、一緒に冒険にくりだそう！

ここが一番むずかしくて、一番面白い部屋じゃ。人が大地と共に生きていくにはどうしたらよいか、その答えを自ら考えるのじゃ。



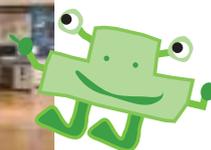
スタッフが常駐していて、旅に必要な情報を教えてくれるぞい。わからないことは何でも聞こう。ジオツアーや体験プログラムの申込みもここですのじゃ。

ジオカフェでは室戸の新鮮な食材を使ったドリンクや軽食を堪能できる。絶品揃いでワシもよくお世話になっておる。

室戸の大地のなりたちについての研究資料を集めてある。ワシの研究デスクもここにあるぞい。ジオパークはフィールドこそが面白いから、室内にいることはほとんどないのう！



室戸世界ジオパークセンターは廃校になった中学校を改装した建物です。



すべての旅は  
ここから始まる。

# 室戸世界 ジオパーク センター

入館無料  
9:00 ~ 17:00 年中無休  
駐車場あり (50 台)  
tel: 0887-23-1610  
fax: 0887-23-1618  
高知県室戸市室戸岬町 1810-2

きてね!



# 吉良川のまちなみ

土佐の知恵が  
つまった町並み

水切り瓦。  
いしぐる。  
土佐漆喰。  
室戸の激しい気候の中で  
生き抜く術。



吉良川のまちなみでは、室戸という土地で自然と共生していくために作り出された知恵を地域の伝統的建造物から見る事ができます。  
また、自然と共生するためだけではなく、その優れたデザイン性も家々によって異なり、見る人を魅了します。  
「美しく彩られた建造物」  
それは、長い年月をかけて受け継がれてきた吉良川のまちの人々の歴史そのものなのです。

楽しむには  
やっぱり  
ガイドが  
イチバン!

## 吉良川町並み保存会ガイド

土佐の伝統的な日常の風景を地元ガイドがご案内！のんびり町並み散策しませんか？

8時半～16時半まで。1人1200円～。基本的なガイド時間は30分～1時間(調整可能)。

1週間前までに要予約。

【予約・問合せ】

吉良川まちなみ館 0887-25-3670

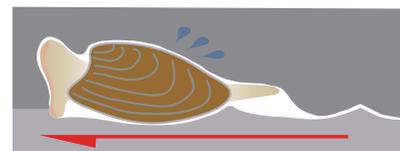
吉良川まちなみ保存会 090-8978-4516

# 羽根岬

室戸ユネスコ  
世界ジオパーク

西の玄関口

まことにて  
名に聞く所  
はねならば  
飛ぶがごとくに  
みやこへもがな  
(土佐日記)



羽根岬の海岸で見られる生痕化石は、約5000万年前に二枚貝が深海底をはった化石です。室戸で見つかった化石の中では、最も古いと考えられています。

奈半利町から室戸市に入ると、海岸のダイナミックな岩々が出迎えてくれます。室戸ユネスコ世界ジオパークの西の玄関口、羽根岬です。羽根岬の周辺では、アユや川エビが生息する清流・羽根川と、豊かな自然を生かした生活にふれることができます。

## 登層(のぼりそう)

登地区では、昔はコンクリートの混和剤にも活用された白い泥の地層が見られます。これは付加体の上になつた300万年前の地層で、貝や魚の耳石、サメの歯の化石が見つかります。私有地なので、採集には許可が必要です。



1. 羽根川の清流(大岸付近)。透明度がきわめて高く、夏には子どもたちの泳ぐ姿が。水質が良いのは、流域の環境が保たれている証拠です。アユや川エビのほか上流では在来種のアマゴも生息しています。2. 鏡雄(かがみお)神社(戎町)。江戸時代初期、土佐藩の管理する米を配って羽根の人たちを飢餓から救った武士、岡村十兵衛を祀っています。羽根の名物「お倉饅頭」は、十兵衛が羽根の人たちに供してくれた米俵をモチーフにしています。

# 足を延ばしてみよう。 吉良川の山間エリア

## 1. 山間部の中心地、長者野

昔は山間部に、多くの人々が住んでいました。今では人口が減っていますが、木を切り出したり、炭を焼いたり、田畑を耕したり…そんな山の暮らしが長い間営まれていました。長者野はいくつかの集落の中心地で、立派な石垣からは当時の様子が思い起こされます。



## 2. 断層露頭

海のプレートに押されることにより、地層に割れ目ができたり、岩石がすりつぶされたりしました



## 3. メランジュの中の斑レイ岩

泥岩の中に、様々な岩石が混ざっています。ここで見られる斑レイ岩はかつて海のプレートの一部だったものかも知れません。



## 4. 日南集落

田芋、ボタナスなどの野菜や、黒糖がつくられています。ここに来ると懐かしい気持ちに。



## 左瓦

建物北側と南側の瓦の流れ方向が異なることがわかります。これは、この地区が一方からの風雨が強く吹きつけるという風土を理解して考え出された技法です。屋根を見上げて「への字」になっていれば右瓦、「逆への字」が左瓦。



## いしぐる

吉良川の家々の周りには、石を積み重ねた石垣がみられます。これは「いしぐる」と呼び、暴風対策のために築かれた石垣です。家によっていしぐるのデザインが異なるので、見比べてみるのも面白いかもかもしれません。



## 水切り瓦

雨じまいのための建築材料の一つに、水切り瓦があります。これは、台風などで横なぐりの雨が建物の壁面を打ち付ける地域の特徴を捉えて施された建築技法です。この水切り瓦のデザインも多種多様であり、寸分の狂いのない水平な線と曲線の美を見ることができます。

## 御田祭 (5月3日)

御田祭は2年に一度(西暦奇数年)行われ、五穀豊穡を祈願するお祭りで、国の重要無形文化財に指定されています。御田八幡宮の拝殿を舞台にして、田植え～収穫までの稲作行事が演じられ、舞楽は拝殿で13場面に渡って行われます。



## 備長炭

吉良川の山には、土佐備長炭の原木となるウバメガシが自生しています。明治末期から始まった土佐備長炭の生産は吉良川の繁栄を支えました。土佐備長炭の生産は現在も盛んに行われています。



## わかishi 若衆制度

吉良川のまちなみは上町、東町、下町、西町の4つに区分され、御田八幡宮の秋祭りには、それぞれから「花台」とよばれる山車が出されます。この花台の組み立てから運営までは各集落の青年が中心となる若衆制度によって受け継がれています。



大地が隆起する

室戸のシンボル

# 海成段丘



海成段丘は、2つの大きな力によってつくられました。

一つ目は「大地の隆起」。室戸は、平均すると1万年あたり20mという速さで大地が盛り上がっています。これは、沿岸地域としては世界でもトップクラスの速さです。

二つ目は「海水準の変動」。地球は暖かい時代と寒い時代を繰り返してきました。暖かい時代の海水面は高く、波の浸食によって海底には平坦な面(段丘面)がつくられます。一方、寒い時代には海水面が下がり、浅い海底が干上がります。

大地と海の2つの変化の組み合わせによって、このような階段のような地形が作られたのです。

室戸でもっとも広い段丘面は約12.5万年前に形成されました。この時代は、「最終間氷期」といって、最後の氷河期が始まる前の暖かかった時代です。海面は現在と同じ高さで、世界各地の沿岸部で段丘面がつくられました。

このため、大地が隆起している地域には、この時代の段丘面が残っています。日本でも、多くの地域でこの階段のような地形をみることができます。

室戸では、室戸岬の段丘面が最も高く、標高200mにも達します。室戸の大地の隆起速度はあまりにも大きいため、この時代のものとしては、世界でも屈指の高さを誇っています。室戸の野菜や果物は、世界屈指の絶景を見ながら育つのです。

## 海成段丘のつくられ方

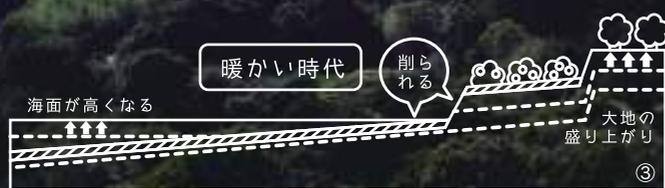
① 浅い海では波で海底が削られ平坦な面(のちの段丘面)が作られる。波打ち際は大地が削られ、崖ができる。



② 浅い海底が干上がって陸になる。この間も大地は盛り上がりつづけているため、再び海面が上がっても一部は陸であり続ける。



③ 台地は海底でたまった泥や砂で覆われているので、水はけが良い畑ができる。



室戸岬から西側の地域には、山の上に平らな土地が広がっています。

この平地は、人工的に作られたものではありません。

「海成段丘」といい、読んで字のごとく「海から成る(海によってつくられた)段々の丘」なのです。

海成段丘は、日当たりや水はけが良いため、美味しい農作物がつくられています。例えば、平坦な場所では台地農業(サツマイモやナス、柑橘類等)が営まれ、崖地ではビワが栽培されています。

室戸の美味しい野菜や果物は、地形や地質をうまく生かした、人々の知恵の結晶です。



## はぜ やま 栴山ー西山台地

吉良川の西側の段丘上に広がる台地が栴山ー西山台地。

サツマイモやスイカ、柑橘類、ナス、センリョウなどが栽培されています。段丘の上では、「くさり礫」と呼ばれる、海岸にあるような丸い石が畑の中から見られます。実はかつてはここは海だったのです。くさり礫は、ここが海面近くにあった頃に波で繰り返し転がり、角がとれて丸くなったものです。また、数多くある溜池からは、水利に乏しい台地を開拓した先人たちの苦労がしのべれます。



畑の中には丸い小石がいっぱい。これは波打ち際にあるような丸い石が風化したものです。台地上は開墾が大変な場所で、記念碑や当時のため池があります。



## 崎山台地

行当岬の北側に広がる台地。ここでは、温暖な気候を生かしてお茶の栽培がおこなわれています。4月中旬に摘み取られる一番茶は、全国有数の早さです。また低地部との温度差で発生しやすい霧は、程よく紫外線を遮り、うまみ成分のテアニンを多く含んだ良質の茶葉を栽培する条件にもなっています。

また、崎山台地には、国立青少年自然の家や四国霊場 26 番札所の金剛頂寺があります。青少年自然の家は自然体験を中心とし

た青少年教育施設。農業体験やシュノーケリング、クルージングなどの自然体験プログラムがあります。ジオパークとの連携イベントもあるので要チェックです！

国立室戸青少年自然の家  
〒781-7108  
室戸市元乙 1721  
Tel. 0887-23-2313 (事業推進係)  
Fax. 0887-23-2484  
E-mail: muroto@niye.go.jp  
HP: <http://muroto.niye.go.jp>



海が削って作った平坦な台地、サツマイモなどの畑が広がる。



夏には甘いスイカがおすすめ。



ポンカンなどの柑橘類が豊富。



甘くてやわらかい、西山台地のサツマイモ。



センリョウは竹の囲いの中で、強い日差しが当たり過ぎないように育てられる。

大地の恵み  
いただきます

レストラン「食遊」  
産地直売所「楽市」  
鯨の資料館「鯨館」



ジェラートも  
美味!

# キラメツセ室戸



キラメツセ室戸  
〒781-6833  
高知県室戸市吉良川町丙 890-11  
休館：月曜日  
(祝日の場合は翌日)  
食遊：0887-25-3500  
楽市：0887-25-2918  
鯨館：0887-25-3377

国道55号線を走ってくる  
と、吉良川と行当岬の間  
にある道の駅「キラメツセ室  
戸」にたどり着きます。  
ここには、レストラン、産  
地直売所、鯨資料館の3つ  
の施設があり、休日にもな  
ると多くの観光客や室戸市



めとして、荒波にもまれて  
身のしまった魚たちも皆さ  
んを待っています。  
レストラン「食遊」では、  
鯨料理や郷土料理を味わう  
ことができます。鯨の泳ぐ  
雄大な太平洋を見つめなが  
らの食事は、お腹も心も満



キラメツセ室戸の前の海岸  
も見逃せません。ここでは、  
約3千万年前の深海で積  
もった砂と泥が、規則的な  
縞模様の地層をつくってい  
ます。地層の表面には、深  
海生物がはった跡(生痕化  
石)もみられます。



民で賑わいます。  
室戸で採れた農作物や魚介  
類を買うなら、産地直売所  
「楽市」へ。ここには、室  
戸市民も買いに来るほど新  
鮮で格安な食材が並びま  
す。海成段丘の上で採れた  
サツマイモやスイカをはじ



足すること間違いなし。  
鯨資料館「鯨館」では、鯨  
の生態やその歴史・文化に  
ついて知ることができま  
す。躍動感あふれる捕鯨の  
様子を体感して、室戸の人  
と鯨のつながりを学びま  
しょう。



室戸の  
漁業文化の礎

# 鯨文化

室戸崎  
山かも割くと  
思ふまで  
鯨つく子の  
雄叫びの声



室戸沖では、マッコウクジラ・  
セミクジラ・ザトウクジラなど  
が周遊しており、ホエール  
ウォッチングでクジラを見るこ  
ともできます。

浮津や津呂などの集落では、昔、  
捕鯨が盛んでした。捕鯨で使用  
された舟の一つに、勢子舟があ  
ります。これは、クジラを網に  
追い込む役目をする舟です。こ  
の舟の特徴は、キクヤスイセン  
などの模様が色鮮やかに描かれ  
ていること、舟の進むスピー  
ドを速めるために、先端が鋭く  
なっていることです。

現在、室戸では捕鯨は行われて  
いませんが、勢子舟は7月に海  
の駅とろむで開かれる「土佐室  
戸鯨船競漕大会」で見ることが  
出来ます。

室戸の鯨文化は、日本の食文化  
の縮図です。日本では、「いた  
だきます」と食前に言いますが、  
これは食物に対する感謝の現れ  
でもあります。室戸は捕鯨で栄  
えつつ、クジラを思う気持ち



大事にしてきました。貴重  
なタンパク源としてクジラ  
を捕獲しながらも、その命  
を尊ぶ日本人の気持ちが伝  
わってきます。



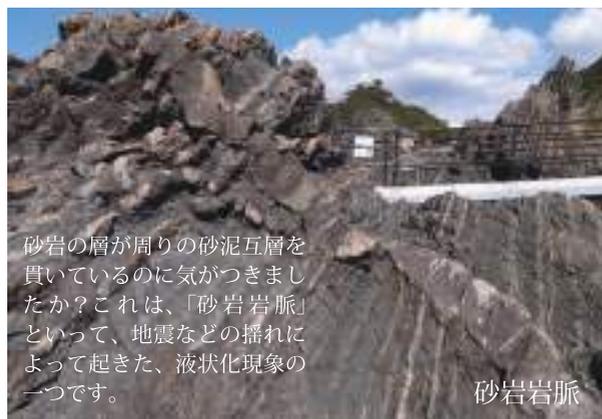
浮津にある中道寺には、ク  
ジラの霊を弔うための位牌  
が奉納されています。



1. クジラの霊を弔  
うために奉納され  
た位牌(浮津中道  
寺)。2. 佐喜浜の鯨  
石。3. 鯨ばえ。か  
つてクジラを解体  
した場所。4. 椎名  
の捕鯨山見跡。



佐喜浜や河内、奥郷では「鯨  
石」とよばれる石(玄武岩)  
が石垣に使われています。  
この石の色や形がクジラの  
「身」に似ること由来し  
ます。室戸の人にとってク  
ジラがいかに身近であった  
かがわかります。



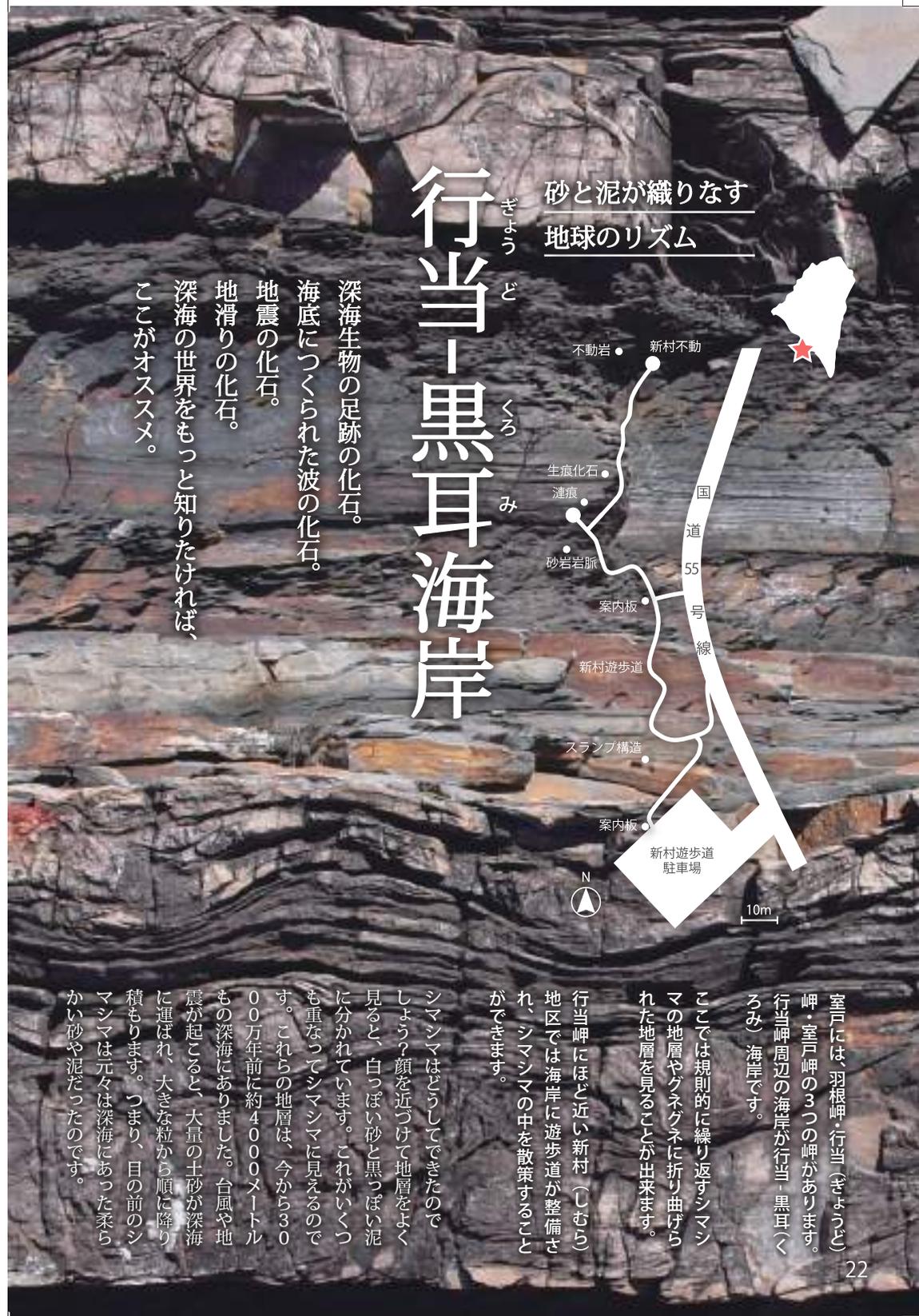
砂岩の層が周りの砂泥互層を貫いているのに気がつきましたか？これは、「砂岩岩脈」といって、地震などの揺れによって起きた、液状化現象の一つです。

砂岩岩脈



1. 泥岩の層に生えるアゼトウナは、固い砂岩の層ではなく、もろい泥岩の層を選んで根を張る。2. 新村遊歩道は歩きやすく整備されている。3. 海底に残った流れの痕跡である漣痕。

4. 海の底の地層がまだ柔らかかった頃に、海底で起きた地すべりによって、地層がぐにゃっと曲がったスランプ構造。5. 不動岩にたたずむ地蔵。6. 吉良川方面から見た行当岬、平らな段丘面がよく分かる。7. 新村不動のわきに根を張り巡らせるアコウ。



# 行当黒耳海岸

砂と泥が織りなす  
地球のリズム

深海生物の足跡の化石。  
海底につくられた波の化石。  
地震の化石。  
地滑りの化石。  
深海の世界をもっと知りたければ、  
ここがオススメ。



室戸には、羽根岬・行当(ぎょうど)岬・室戸岬の3つの岬があります。行当岬周辺の海岸が行当黒耳(くろみ)海岸です。  
ここでは規則的に繰り返すシマシマの地層やグネグネに折り曲げられた地層を見ることが出来ます。  
行当岬にほど近い新村(しむら)地区では海岸に遊歩道が整備され、シマシマの中を散歩することができます。

シマシマはどうしてできたのでしょうか？顔を近づけて地層をよく見ると、白っぽい砂と黒っぽい泥に分かれています。これがいくつも重なってシマシマに見えるのです。これらの地層は、今から3000万年前に約4000メートルもの深海にありました。台風や地震が起ると、大量の土砂が深海に運ばれ、大きな粒から順に降り積もります。つまり、目の前のシマシマは元々は深海にあった柔らかい砂や泥だったのです。



室戸の漁業の  
歴史をつなぐ

# 室津港

宅地と海面の  
高低差7〜8m  
大地が  
隆起するたびに  
掘り込まれた港

室津港の道路と海面の標  
高の違いを見てください。  
海面が非常に低く見える  
と思います。これは、室戸  
に住む人が自然と共生し  
ていくために港を改良し  
ていった歴史を表してい  
ます。



# 津呂



江戸・明治期には捕鯨、戦後は遠  
洋マグロ漁の拠点であった津呂港  
(室戸岬漁港)も、地震による隆起  
のたびに掘り込み工事を行ってき  
た港です。

十月の津呂王子宮大祭では、神輿  
行列の前で邪気を払う「棒打ち」  
が伝えられています。「ヨウワ・  
ユーエ・ドコイエ」(世の中が優  
雅に栄えるように)と唱えながら、  
子供たちが二人一組になって檣の  
棒を打ち合います。



国立室戸青少年自然の家  
「ミニクルージング」

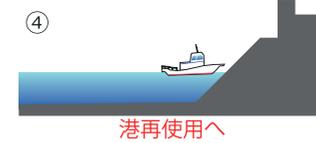
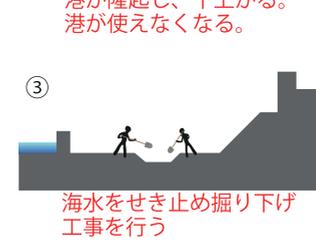
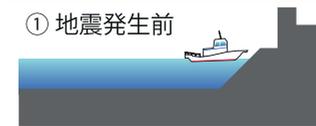
人々は自然と共生するために港  
を改良してきました。室津港を見  
ると、海面と人の住む高さの違いに  
気がつきます。

船乗りにとって、室戸周辺の海は  
風や波が荒く、非常に危険な場所  
でした。そこで、港の設置が望まれ  
ていましたが、大きな岩があったた  
めに岩盤を掘り込む工事は難航し  
ました。最終的に、一木権兵衛の指  
揮のもと、1679年に室津港は  
完成しました。

完成後も改良が行われます。室  
戸半島が地震のたびに盛り上がる  
ため、何度も掘り下げ工事を行っ  
たのです。その痕跡を室津港で見  
ることができます。

室津港周辺には、かつて遠洋漁  
業が盛んだった頃に大変な賑わい

## 地震による室津港の変遷



港が隆起し、干上がる。  
港が使えなくなる。

海水をせき止め掘り下げ  
工事を行う

港再使用へ



安政地震・昭和南海地震の隆起に  
ともなう改修工事の痕跡。

をさせた飲み屋街があります。この  
あたり一帯のことを人々は「港の上」  
と呼びます。大地が隆起するたび  
に掘り進められ、海面をはるか下  
に望む独特の地形が生み出した地  
元ワードの一つです。

今でも夜には地域住民の人々で  
賑わいます。あなたも室戸の味に  
舌鼓を打ってみては？



ハイビスカスの花



赤ばえ



菜生海岸の砂岩層

# 菜生―坂本海岸

室戸市街から室戸岬までの  
の海岸が、菜生―坂本海  
岸です。国道沿いにはハ  
イビスカスの花が植えら  
れ、夏になると南国気分  
が味わえます。国道から  
磯へ降りると、赤や緑色  
の地層が見られます。こ  
の赤い岩は「赤ばえ(赤  
きました。耕地が少ない  
海岸部で、かつて野菜の  
生産を行っていたとされ  
る菜生(なばえ)では畑  
を荒らす巨大なガマガエ  
ルを退治する物語が伝え  
られています。

## 深海から来た大地と 亜熱帯の森

# 室戸岬

青空に映える白亜の灯台。  
波が碎ける荒々しい海岸。

岩肌に残る深海の痕跡。

根を張り巡らせる亜熱帯性植物。

室戸ユネスコ世界ジオパークの物語は、  
ここから始まります。



太平洋に向かって三角形に突き出した室戸半島。その先端に位置する室戸岬は、大地誕生の最前線。ここは、人々が生活する大地が一体どこでつくられ、どのような特徴があるのか、それを知ることができる場所です。

大地の上には、亜熱帯性の植物が森を形成し、様々な生き物の住処となっています。

室戸岬は室戸の大地形成と、その上で営まれる自然を象徴する場所です。ここから旅を始めれば、大地と人のストーリーが見えてきます。

ガイドツアーに参加すれば、大地の成り立ちや豊かな自然、人々の歴史まで、丁寧な解説付きで巡ることが出来ます。ガイドさんと一緒に、岩や動植物と触れ合いながら、遊歩道を散策してみましよう。

室戸岬には、4つのゾーンがあります。

深海ゾーンでは、約1600万年前の深海に降り積もった砂や泥の層に触れることができます。かつて海底だった頃に刻まれた、深海のいとなみを覗いてみましょう。

亜熱帯性植物ゾーンには、アコウやクワズイモをはじめとする亜熱帯性の植物が数多く見られ、生い茂る木々の中では多くの鳥やカニ、昆虫が生息し、豊かな生態系が育まれています。

大地の誕生ゾーンでは、地震の際に陸化した平地が広がり、大地誕生の最前線を見ることが出来ます。

海底マグマゾーンでは、約1400万年前に海底の地層の中に入り込んだマグマが冷え固まった斑レイ岩が目前に広がり、太古の海底下の出来事を観察することができます。



1. 枝を張るアコウ。風が強い室戸岬では枝が横方向にのびる。2. 段丘上の室戸岬灯台。巨大なレンズで約49km先まで光を届け、100年以上も室戸岬の海運を見守ってきた。3. ハマアザミの花。根の天ぶらは室戸の春の風物詩。4. 海岸周辺を歩いているアカテガニ。5. オレンジ色が鮮やかなオオキンカメムシ。6. 神明窟の中から見た空。弘法大師・空海修行の地の一つで、これらは縄文海進期に波の浸食によって出来た洞窟。



御厨人窟 (みくろど)



ミサゴ

## 室戸岬ガイドツアー 灯台ガイドツアー

個性豊かな地元ガイドと一緒に歩いて、地球が動いている証拠を見つけてみませんか？

9時～17時まで。1～2名1時間まで2000円。  
3名から参加人数1名追加ごとに1000円プラス。  
延長1時間ごとに1名あたり800円プラス。  
コースはご要望に応じて設定できます。ご予約・お問い合わせは室戸世界ジオパークセンター ☎0887-23-1610

結晶がキラキラ光ってる！

斑レイ岩

海底マグマゾーン (エボシ岩)

⑤

メジロは室戸市の鳥！



メジロ

室戸岬の岩は、深海の地層だけじゃありません。遊歩道沿いの東側半分の地域は地球深部から海底近くまで湧き上がってきたマグマで出来ています。もちろん今は柔らかくも熱くありません。約1400万年前に地層中に入り込んだマグマがゆっくり冷え固まったものです。この石は斑レイ岩と呼ばれ、白と黒のモザイク模様がきれいです！  
ゴールは空海が修行したという、御厨人窟。室戸は隆起しているの、ここからの景色は空海が見ていたよりも高い場所からの眺めなのです。

ヤッコカンザシの巣穴痕

じ〜〜

土佐日記御崎の泊碑

一説によると紀真之も訪れたとか

斑レイ岩

マグマにタッチ！



白い灯台前と青い空！



室戸岬灯台ツアー

灯台ツアーでは、森を通り抜けて灯台に出ます。

## 室戸に来たら、ここに行かなきゃ！ 室戸岬ジオガイドツアー

自分でまわるのもいいけれど、ガイドとまわれればもっと楽しい！  
岩の見方、花の名前、室戸人の暮らしの知恵…  
丁寧な解説で、室戸岬の散策を100倍面白くする一番の近道！

深海ゾーン (タービダイト)

②



深海の散歩だ！

①



れっつこ〜！

室戸岬展望台

スタートは室戸岬の先端付近。深海でできた地層が広がっています。深海ゾーンでは、約1600万年前に深さ4000メートル級の場所にたまった砂や泥に触ることが出来ます。砂や泥といっても、カチカチの岩。これらは、深海からはるばる運ばれてきたもの。海底を生物が這いまわった「足あと」も見つけてみましょう。

生痕化石

どんな生きものがいたのかなあ…



亜熱帯性植物ゾーン (アコウ)

③



太平洋に三角に飛び出している室戸は、海風の影響を大きく受けています。沖を流れている黒潮は、南から温かい空気を運んでくれます。そのため室戸岬に茂る森は、亜熱帯性の植物がたっくさん。タービダイトの岩にしがみつこうようにして育つアコウの木は、見ごたえ抜群！深海の地層でできた大地の上は、花や昆虫、鳥たちが賑わっています。

トベラ



タコみたい！

アコウの実

枝に直接ポコポコと

おしゃれ！

アサギマダラ

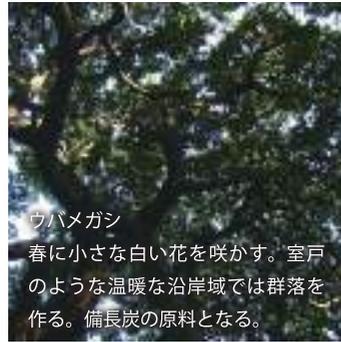
アコウの花

実の中に花が！

# 室戸岬遊歩道沿いの植物たち



**アコウ**  
特に春頃、イチジクの実に似た花(花のう)ができる。亜熱帯性の植物。四国では南部の沿岸域に生息。



**ウハメガシ**  
春に小さな白い花を咲かす。室戸のような温暖な沿岸域では群落を作る。備長炭の原料となる。



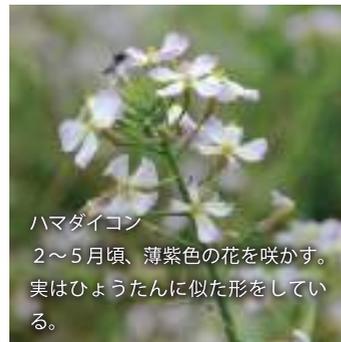
**トベラ**  
3～5月頃、薄黄色の花を咲かす。ジャスミンに似た香りを漂わせる。暖かい海岸山地に生える。



**キジョラン**  
8～9月頃、淡黄白色の花を咲かす。種には、タンポポのような白い綿毛を持つ。



**テリハノイバラ**  
6～7月頃、白色の花を咲かす。海岸や河川敷に生育。茎の部分にはトゲがある。



**ハマダイコン**  
2～5月頃、薄紫色の花を咲かす。実はひょうたんに似た形をしている。



**クワズイモ**  
夏、葉の陰に白色の花を咲かす。亜熱帯性の植物。四国では南部に生育。名前の通り、食べられない。



**ハマゴウ**  
7～9月頃、薄青色の花を咲かす。実からは香りが漂い、そば殻のように枕の中身としても利用される。



**シオギク**  
秋～冬、黄色の花を咲かす。岩壁や岩場に生育。



**ウラシマソウ**  
穂のような花は覆いに包まれている。花の先端が長く伸びる様子が、浦島太郎の釣り竿に似ているとか。



**ツバキ**  
1～3月頃、紅～赤色の花を咲かせる。美容や食用の油を抽出することができる。



**タイキンギク**  
11～3月頃、黄色の花が積み重なるように咲く。温暖な海岸域に生育する。

## 深海からの手紙



深海で作られた砂と泥の地層には、水の流れ(漣痕)や生物が海底で暮らしていた跡(生痕化石)などが残されています。これらは大昔の深海から送られてきた「手紙」で、今の私たちは陸上で「読む」ことができます。

## 黒潮が運ぶ 亜熱帯の風

太平洋に突き出した室戸岬は、海風の影響を大きく受けます。室戸の沖には、赤道付近から北上してきた暖かい海流(黒潮)が流れているため、温暖な気候をもたらし、室戸岬の亜熱帯性の植物を育みました。



## 隆起し続ける 大地の証人



ヤッコカンザシ(ゴカイの仲間)は海面付近に巣を作る動物です。しかし、室戸岬の遊歩道沿いには海面よりずっと高いところにも巣があります。これは大地が地震とともに隆起したときに、持ち上げられたものと考えられています。巣が分布する高さや作られた年代を調べることで、過去にどのタイミングで地震が起こり、大地がどのくらい隆起したのかを知ることができます。



**ヤッコソウ**  
高知県で発見され、牧野富太郎により奴に見立てられて命名された。シノキなどの根に寄生する。

大切にしたい 室戸の希少な動植物



**ムロトマイマイ**  
室戸に生息する固有のカタツムリで、セトウチマイマイの亜種。



**ムラサキオカヤドカリ**  
室戸岬は重要な繁殖地になっており、見かけても捕獲は絶対ダメ。



**ヤブレカサモドキ**  
破れた傘に似ており、里山を中心に分布する。



**ミズキンバイ**  
池や沼など湿地に生える。高知県を含む数県でのみで確認される。

## 在来種のすみかを 奪う外来種



**アオノリュウゼツラン**  
植物自体が大きく、群落も作ることから、在来種を圧迫している。



**ウチワサボテン**  
繁殖力が強く、断片からも簡単に再生する。分布範囲が急激に増えている。



**ノジギク**  
自生しているシオギクと交配が進み、純粋なシオギクが減りつつある。

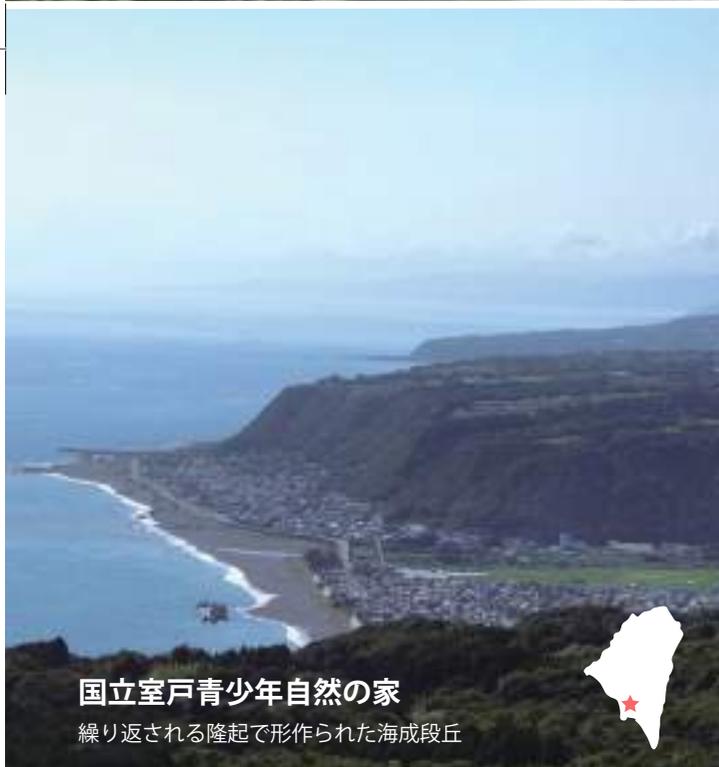


**ツルソバ**  
90年代以降に持ち込まれた。現在は分布が拡大している

# オススの絶景スポット



中岡慎太郎像上の展望台  
大地の誕生を眺める



国立室戸青少年自然の家  
繰り返される隆起で形作られた海成段丘



唐谷の滝  
玄武岩を流れる清流

# 遍路文化

空海ゆかりの地  
をめぐる

最御崎寺。  
津照寺。  
金剛頂寺。  
室戸三山を巡る。

四国八十八カ所霊場を巡る「お遍路文化」。室戸ユネスコ世界ジオパークを散策すると、お遍路さんの姿が、あちこちで見られます。ジオパークを巡りながら、お遍路さんと交流を深めてみましょう。

室戸には、霊場が3箇所あります。最御崎寺、津照寺、金剛頂寺の三寺です。どの霊場も海成段丘や丘などの高地に建立されています。また、御蔵洞や不動岩などの空海ゆかりの地は、ジオパークと関係する地質学的な特徴も見ることができます。

遍路道には、道祖神や道標、石仏が多数建っています。これらは、単なる道しるべとして建てられているだけでなく、信仰の対象として祀られています。

地元の人がお遍路さんに食べ物や金品を無償で提供する行為を「お接待」と言いますが、その際に、接待してもらったお遍路さんは、お札に納札を渡す習慣があります。

26番札所  
金剛頂寺  
こんごうちょうじ

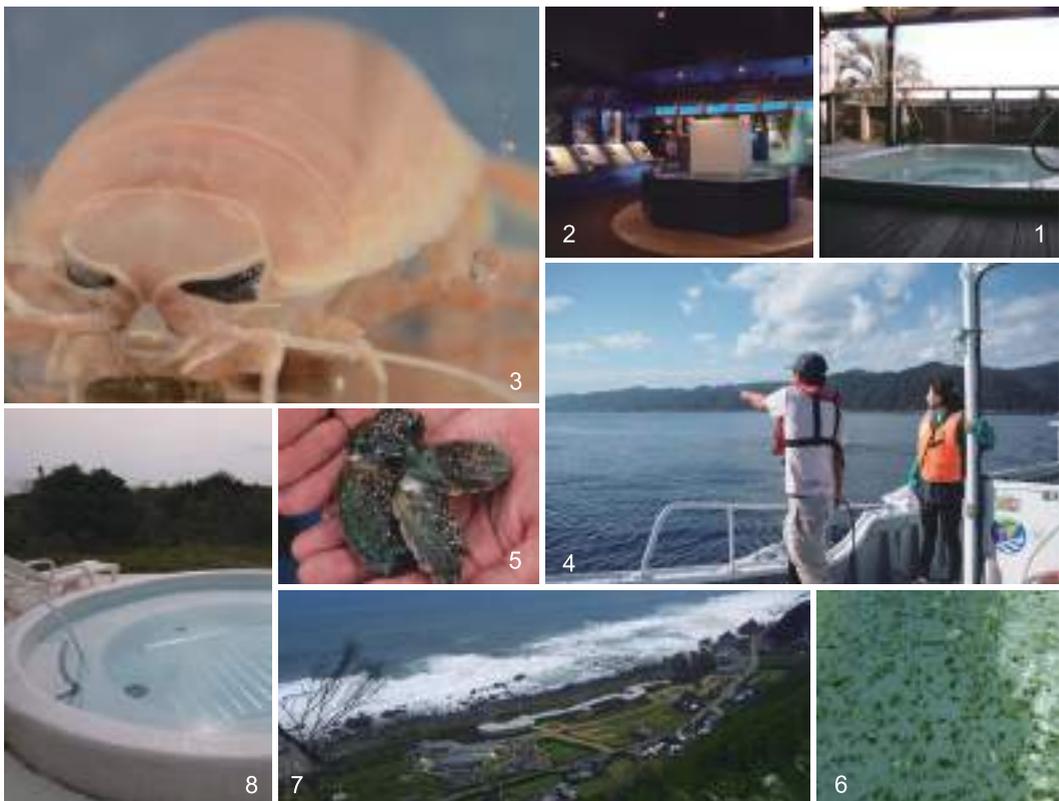
25番札所  
津照寺  
しんしょうじ

24番札所  
最御崎寺  
ほつみさきじ

# 室戸海洋深層水

魅惑の  
ディープシー  
ワールド

室戸の魚は美味しい。  
室戸の魚は鮮度が良い。  
室戸の魚は種類が豊富。  
豊かな海を育むとっておきの秘密、  
それが室戸海洋深層水。



1. ホテル明星。深層水を利用したお風呂。2. 取水施設のアクアファーム。海洋深層水について知りたければココへ。3. オオグソクムシ。アクアファームで会えるぞ。4. 佐喜浜では深海漁やホエールウォッチングも体験できる。5. 東海岸でとれるトコブシは絶品。6. 深層水を使ったスジアオノリの養殖。7. ディープシーワールド。8. シレストむろと。温水プールや足湯も。

室戸で海洋深層水が取れる理由は、海底の地形や海流が大きく関係しています。室戸の東側の海は陸地から2〜3 km沖に行くのと、急に深さが増していきます。深さ1000 mを超える巨大な崖があるのです。そこに深海の水の流れ（深層流）がぶつかることで、深層流が崖を上ってくる湧昇流となります。室戸では、その湧昇流を水深三百数十 mの場所で取水して産業に利用しています。

海水には、表層水と深層水があります。表層水は水深200 mまでの海水で、深層水はそれより深い場所の海水です。表層水と深層水は温度や塩分濃度が異なり、深層水の方が低温で塩分濃度が濃いため、重たい海水です。室戸の海洋深層水は太平洋北部（オホーツク、アラスカ付近）で冷やされた塩分濃度が高い海水が水深500〜1000 mの深層へ潜り込み、北太平洋を時計回りに回って北東方向に室戸の東海岸の崖まで流れてきたものです。

室戸の海洋深層水は、表層水と比べて栄養が豊富という特徴があります。その点を利用して様々な産業に利用されています。飲料水のほか、スジアオノリやサツキマスの養殖、農作物の栽培にも用いられます。また、深層水を利用した温水施設が室戸の東海岸に立地し、一帯はディープシーワールドと呼ばれています。

佐喜浜から室戸岬の沿岸では、定置網（大敷網）漁を行っている地区が、高岡、三津、椎名佐喜浜の4地区あります。東側の海は、陸から2〜3 kmも沖に行くと栄養豊富な海洋深層水が湧き上がってくる場所です。ここでは良質な植物プランクトンが豊富に発生しているため、良い漁場となっているのです。室戸の極上の海産物は、海洋深層水が支えているとも言えるのです。



自然との共存  
文化の継承

# 佐喜浜

大地の恵み、ウバメガシ。  
紀州の技術、土佐備長炭。  
交易の証し、佐喜浜俄（にわか）。  
佐喜浜は、  
大自然と人の文化が融合した町。

吉良川の町の発展を支えた「土佐備長炭」。佐喜浜もまた、この土佐備長炭の生産が盛んな地域のひとつです。備長炭は、カシやウバメガシを炭にしたもので、普通の炭よりも硬く、叩くと金属音に近い音がします。



佐喜浜には、土佐備長炭の資料館、製炭方法や土佐備長炭の特徴を知ることができ、近くには炭窯もあります。黒潮が沖を流れる室戸は温暖で、海岸や山地に備長炭の原料となるウバメガシやカシの木が生えています。紀州備長炭で有名な和歌山のお遍路さんが、室戸に技術を伝えたとされています。佐喜浜では、土佐備長炭のほか、藩政時代から木材や薪の生産が盛んでした。黒潮の上を渡る湿潤な気流が山地に吹き付けるため、山間部では降雨量が多く、木の成長を支えているのです。質の良い薪や炭は大阪に運ばれました。

逆に大阪からは上方の文化が伝えられました。こうして伝わった上方文化を受け継いできたまち、それが佐喜浜なのです。



上方との繋がりは石仏からも分かります。幕末に設置された佐喜浜ミニ十八カ所には、四国八十八カ所にちなんだ石仏が置かれ、札所を参拝したのと同じ利益があると言われるています。これらの石仏の多くは大阪から寄進されています。



化の象徴が、佐喜浜俄（にわか）です。俄は、江戸から明治時代にかけて、宴会や路上で行われた即興芝居です。仮装をして即興で演じられる社会風刺的な芝居は、周囲を笑いの渦に包みます。

## 日沖一丸山海岸

日沖漁港に行くと大きな岩が見えます。これはマグマが冷えて固まった玄武岩という岩石で、その表面をよく観察すると、丸い枕状の塊がいくつも見つかります。この丸い塊が枕状溶岩です。これはドロドロのマグマが海底から噴出したときに出来ます（地層の中でゆっくり冷えたものは、室戸岬で見られる斑レイ岩になりました）。噴出したマグマの表面は海水で冷されますが、中のまだアツアツの溶岩は表面を破って再び噴出します。これが繰り返されると、丸い塊が積み重なった形になるのです。ここでは海底に起きた事件を間近で見ることが出来るのです。大ばえとも呼ばれるこの玄武岩には、引きはがそうとしても離れない巨大なアワビが張り付き、甲浦から羽根岬までのイシダイが食らいついたという民話が伝えられています。



## 奈良師一元海岸



奈良師・元海岸では、毎年アカウミガメが産卵するために上陸します。地元の小学校ではウミガメの保護活動が行われ、子どもたちは海について学んでいます。しかし、現在は昔に比べて砂浜が減り、やってくるウミガメも少なくなっています。一方で、砂が減ることで約300万年前の化石を含んだ岩石が露出し、大型哺乳類（クジラ？）や貝の化石が見つかっています。



## 鹿岡鼻の夫婦岩



海の中に立っている大きな二つの岩は夫婦岩と呼ばれている海食柱です。岩の表面にはいろんな大きさの穴が開いています。これはタフォニと呼ばれ、岩に海水がしみ込み、塩の結晶が成長する圧力によって岩石に割れ目ができ穴になっていきます。大晦日に夫婦岩の間に灯るとされる「竜灯」の伝説が残っています。



スギの巨木に  
会いに行く旅



# 段ノ谷山

日本屈指の降水量を誇る佐喜浜。  
どんどんどんどん水を吸い、  
大きくなった天然杉。  
人々は、この森を守り、尊び、  
共に生きてきました。



- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. ハロー杉  | 18. 仁王杉   |
| 2. 双子二代杉 | 19. 火炎杉   |
| 3. 縄文杉   | 20. 孕杉    |
| 4. 天狗杉   | 21. たこ八杉  |
| 5. 二代杉   | 22. 天上杉   |
| 6. 段ノ杉   | 23. 姉妹杉   |
| 7. 大杉    | 24. 大魔王杉  |
| 8. 大王杉   | 25. オンブ杉  |
| 9. 仙人杉   | 26. 未来杉   |
| 10. サイ杉  | 27. 江戸杉   |
| 11. 大老杉  | 28. ソウ杉   |
| 12. 悟空杉  | 29. 木化け杉  |
| 13. 弥生杉  | 30. カニ杉   |
| 14. オイデ杉 | 31. 見晴らし杉 |
| 15. グロブ杉 | 32. 兄弟杉   |
| 16. 聖火杉  | 33. 地藏杉   |
| 17. トド杉  |           |

室戸ユネスコ世界ジオパーク  
の東の玄関、佐喜浜。

町から佐喜浜川沿いに山道を  
走ること約1時間。室戸の北  
部に位置する段ノ谷山の入り  
口にたどり着きます。ここか  
ら先は、登山道が整備されて  
おり、斜面を歩いて登ること  
ができます。

片道約1.7キロメートルの  
登山道周辺には、天然杉の巨  
木が30本以上生育していま  
す。

「スギ」といえば、同じ大き  
の木が直線的に立ち並ぶ人工  
林を思い浮かべる方が多いで  
しょう。

段ノ谷山の周辺にあるのは、  
曲がりくねり、枝を好き勝手  
に伸ばし、根を張り巡らせた、  
今にも動き出しそうな天然の  
スギです。

室戸の大地は付加体で構成さ  
れいますが、段の谷山も例外  
ではありません。急角度で傾  
斜した地層は崩れやすい一方  
で水はけが良いという特徴が  
あります。また、海に面して  
切り立った地形を有する佐喜  
浜は、日本でも屈指の豪雨  
地域。水はけが良く、水分が  
豊富な土地を好むスギにとっ  
ては、恵まれた環境なのです。

豊かな森には、豊かな生態系  
が育まれます。佐喜浜は、シ  
カやイノシシなどの野生動物  
が多く生息しています。自然  
が多く残る室戸の中でも最も  
自然を身近に感じられる地域  
です。

こうしてのびのびと育つ天然  
杉の森を人々は守り、尊び、  
そして共に生きてきました。  
この森は、大地と人の共存の  
姿ともいえます。



かなぎ

# 加奈木のつえ

崩れる大地と  
共に生きる道

岩佐の清水絶え間なく  
流れてついに海となり  
佐喜浜の砂つもりては  
野根の山ともなりぬべし  
(佐喜浜小学校校歌より)



歌詞の意味する通り、  
山から土砂が流され、  
下流に降り積もって  
佐喜浜の町はできま  
した。佐喜浜の町を  
つくった土砂は、ど  
のようにしてできた  
のでしょうか？



2



1



3

1. 段ノ谷山最大級の杉の一つ「大杉」、幹周りは 12m にもなる。2. 登山道は整備されていて歩きやすい。3. 段ノ谷山の下にはかつて木工品を加工・製造する職人の集落である「段集落」が存在した。今は石垣を残すばかりだが、昔暮らしていた人は佐喜浜の市街地に移り住んでいる。段の集落は、次ページに登場する加奈木のつえで発生した土砂の上に位置していると考えられている。



人々は加奈木のつえに立ち向かうべく、治山工事を1916年から1996

室戸は、土地の隆起速度がはやく、そして雨が多い場所です。そのため、固い山も長い年月の間にもろくなり、斜面部分が崩れて大規模な地すべりや崩落、落石が起るのです。



佐喜浜川の川岸の土砂は、上流にある山々が崩壊して流れてきたものです。川の最上部には「加奈木」という場所があり、この場所の山々は昔から大きな崩壊を繰り返していました。高知では、山が崩れることを「つえる」と言い、江戸時代の加奈木の大規模崩壊は「加奈木のつえ」と呼ばれています。

## 段ノ谷山ガイドツアー

森林保護と安全な登山のため、段ノ谷山へはガイドの同行をお願いしています。

段ノ谷山エリアは国有林内にあり入林許可が必要。でもガイドツアーなら面倒な申請が不要！  
2～5名のグループ：10,000円  
6名より大きい団体さまの場合は、1名増えるごとに2,000円のガイド料金が増えます。  
ガイド時間は2時間から可能。  
【問い合わせ・申込み】  
室戸世界ジオパークセンター ☎0887-23-1610

佐喜浜は  
えいとこよ



段ノ谷山エリアに行くなら、ガイドツアーが一番。佐喜浜では、天然杉の巨木をはじめ、山と人との歴史や物語、特徴的な動植物の話をしてくれる「森の案内人」たちがいます。スギの話はもちろん、独特な文化が残る佐喜浜の暮らしや風習について面白い話をたくさん聞くことができます。山の話、畑に現れるサルやシカの話、土砂崩れの話、定置網漁の話、土佐備長炭の話、祭りの話…。ガイドが語るストーリーは、人と自然が共に生きる道を示してくれます。

## 岩佐の清水と関所跡



かつては野根から室戸岬に至る海岸の往来が難しかったため、上方と土佐をつなぐ街道がありました。とくに、1221年に土御門上皇が、1601年に山

内一豊が通過したことで知られ、江戸時代には参勤交代に利用されました。現在はその遺構が残っています。尾根に沿って水が少なく、飲み水として「岩佐の清水」が有名で、佐喜浜川の源流です。山の崩壊過程では平坦な場所が形成されることがあります。実は、そこに関所が立地しているのです。

# 旅をもっとオモシロく！ ディープな小ネタ集

## 10. 深海の貝の化石

メタンを含む冷水湧出帯や熱水噴出口などの深海に生息するシロウリガイの化石は、室戸の大地が深海から隆起して形作られている証拠の一つになります。2019年に地元高校生のおかげで市の文化財になりました。



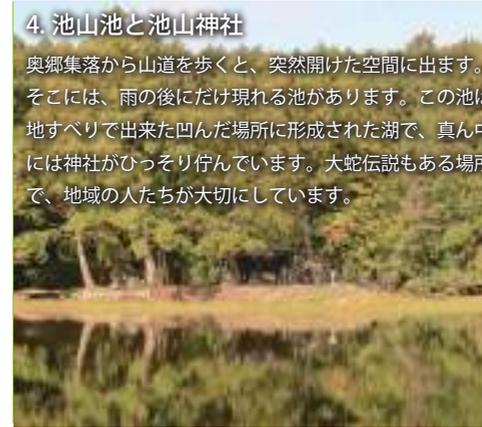
## 7. 海嘯の石碑

室戸の自然災害の中で、被害が大きいものの一つが高波（海嘯かいしょう）です。津呂港（室戸岬漁港の一部）周辺の旧道には「昭和9年の室戸台風による高波がここまで来た」という石碑が8カ所残っています。



## 4. 池山池と池山神社

奥郷集落から山道を歩くと、突然開けた空間に出ます。そこには、雨の後にだけ現れる池があります。この池は地すべりで出来た凹んだ場所に形成された湖で、真ん中には神社がひっそり佇んでいます。大蛇伝説もある場所で、地域の人たちが大切にしています。



## 1. 中川内集落

川が作った河成段丘の上にある集落です。段丘上で水害が少なく、獅子舞などの伝統文化が伝わっています。



## 11. シットロト踊り

シットロト踊りは、7月に地元の漁師さんが鮮やかな衣装を身にまとい、魚の供養と豊漁祈願のために漁業にゆかりのある場所を巡りながら踊ります。シットロト踊りへの参加は、一種のステータスで女性にモテたそうです。



## 8. 三津海岸で磯遊び

春から夏には室戸世界ジオパークセンターの前で「自然体験 磯遊び」を実施しています。潮だまりで生き物を観察できます。この場所はマグマが固まった岩の岩脈に守られていて、大きな波は来ません。



## 5. 御釜岩（おかまいわ）

室津港の拡張工事を担当した一木権兵衛（いちきごんべえ）は、難工事に際し、自ら人柱となりました（1679年）。彼が命がけて取り除いたという「御釜岩」が、いまでも残されています。



## 2. 義長（ぎちょう）神社

羽根川上流の河岸段丘の上に義長神社（八王子宮）があります。大祭は、南北朝時代にこの地に落ち延びた武将仁木義長（にきよしなが）に由来しており、落ち延びた263人分の餅を里芋で作り、奉納します。



## 12. ニホンミツバチの巣箱

一部の山間部でしか見られないニホンミツバチの巣箱が、室戸にはとこところあります。ハチミツは巣箱によって味が異なり、その場所ならではの自然の恵みです。



## 9. 津波避難シェルター

海岸と山の斜面にはさまれた都呂集落では、南海トラフ地震に備えるため、2016年に日本で初めて津波避難シェルターがつけられました。



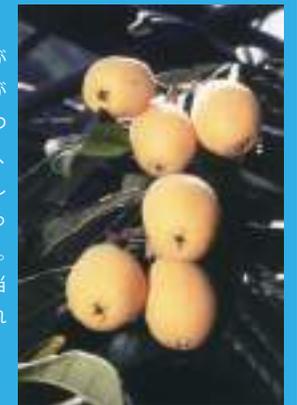
## 6. 旧漁協のビル

古くから捕鯨で栄えた津呂では、近代になって遠洋マグロ漁業が盛んになりました。日本有数の遠洋漁業基地だった面影を伝える大きなビルが残っています。



## 3. 黒耳のビワ

西に面した斜面が広がる黒耳ではビワ栽培が盛ん。その理由の一つは実が成長する冬に、冷え込みで凍ってしまった実が日中にゆっくり解凍されるから。東では朝日が直接当たって急速に解凍されて傷みやすいんです。



# 先づちよには 訳がある。

## 【お問い合わせ】

室戸ジオパーク推進協議会事務局  
〒781-7101 高知県室戸市室戸岬町 1810-2  
Tel : 0887-22-5161 FAX : 0887-23-1618  
Email : [info@muroto-geo.jp](mailto:info@muroto-geo.jp)  
Web : <http://www.muroto-geo.jp/>

貴重な自然遺産を守りましょう。  
室戸ユネスコ世界ジオパークのほとんどの場所では、岩石や動植物の採取に許可が必要となります。許可申請は室戸市までお問い合わせください。学術的な調査・研究の際には、当協議会までお問い合わせください。

2022年2月1日改訂版発行